※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１９

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「政治・経済」（東京書籍）						
副教材等	「最新図説　政経」（浜島書店），「４ステージ演習ノート　政治・経済」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

⑴授業の進め方の概要は以下の通りです。

ア 年間を通して，現代日本および国際社会における政治・経済の諸課題を解決する手掛かりとなる概念や理論の理解を図ります。

イ アの学習と並行して，適宜設定するグループ学習や発表活動を通じて，社会事象を多面的・多角的に考察し，公正に判断する力を養います。

ウ 政治・経済の諸課題から特定のテーマを探究課題として設定し，関連資料の収集や適切な情報の選択・整理を行い，レポートにまとめる学習を通じて，課題探究の方法を身につけます。

⑵学習にあたっては，以下の点に留意してください。

ア 社会事象に関わる語彙を単に増やすだけでなく，語彙が用いられる文脈にも関心を持ち，教科書，資料集等の記述を比較対照し，語彙が示す概念と具体的事象や課題を関連づけて理解するように努めること。

イ 日頃からメディアで報道される時事的な課題に関心を持ち，その経緯を知り，論点を見出すように努めること。

２　学習の到達目標

1　社会の諸課題の解決に向けて探究するための概念や理論を深く理解するとともに，諸資料から社会の在り方に関わる情報を収集し，適切かつ効果的にまとめることができる。

2　政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握するとともに，今後の社会の在り方を構想する力や，その構想の妥当性について，関連する政策の影響などを具体的指標として議論を重ね，公正に判断し，合意形成や社会参画に向かう力を身につける。

3　よりよい社会の実現のために社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，諸課題の多面的・多角的な考察や深い理解をふまえて，国民主権を担う公民として自国の平和と繁栄を図ることや，国際社会における協調と平和の形成に，より積極的な役割を果たそうとする意思をもつ。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から社会の在り方に関わる情報を，適切かつ効果的に調べ，まとめている。	合意形成や社会参画に向け，政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題について考察するとともに，今後の社会の在り方をめぐる議論の妥当性を，関連する政策の影響などを指標にして公正に判断し，表現している。	よりよい社会の実現のために，国民主権を担う公民として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 知識および技能の獲得，思考力，判断力，表現力等の習得に向けて，工夫を凝らして粘り強く取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1編第1章　現代日本の政治	1節 民主政治の基本原理 1 民主政治の成立 2 法と民主政治 3 基本的人権の確立 4 現代の民主政治 5 世界のおもな政治体制	a：民主政治への道のりと現代の民主政治，法と民主政治，基本的人権の確立と国際化，世界のおもな政治体制について理解している。 a：民主政治の基本原理に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：法や人権，マイノリティなどの観点に着目して，よりよい民主政治を実現するためにはどのようなことが必要か多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代の民主政治について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート
		2節 日本国憲法の基本原理 1 日本国憲法の制定と基本原理 2 基本的人権の保障 3 平和主義	a:明治憲法と比べた日本国憲法の特徴や憲法改正の議論，基本的人権の保障と「公共の福祉」との関係，平和主義の意義と日本の安全保障体制について理解している。 a：日本国憲法をめぐる現代日本の政治課題に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：近年の「新しい人権」や安全保障などをめぐる議論に着目して，日本国憲法が現代日本の政治においてどのような役割を果たしているか多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代の日本政治において日本国憲法が果たす役割について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		３節 日本の政治機構 １ 国会と立法 ２ 内閣と行政 ３ 裁判所と司法 ４ 地方自治	a：国会の権限や運営，内閣の機能と国会との関係，司法権の独立の必要性や裁判のしくみ，地方自治の運営と住民の権利について理解している。 a：日本の政治機構に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：国会，内閣，裁判所，地方自治それぞれで行われた改革に着目して，日本の政治機構にはどのような課題があり，どうすればそれを解決できるか多面的・多角的に考察し，表現している。 c：日本の政治機構と国民(住民)の権利について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート
		４節 現代政治の特質と課題 １ 戦後政治と政党 ２ 選挙と政治意識 ３ 世論と政治参加	a：政党政治と利益集団，選挙の意義としくみ，選挙をめぐる諸問題，世論形成におけるマスメディアの役割について理解している。 a：政党政治や選挙をめぐる諸問題，世論形成に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：主権者である自分はどのように政治参加をしていけばよいか，具体的な政策に着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：政党政治の機能や世論形成，選挙の低投票率の改善などについて，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	第１編第２章　現代日本の経済	１節 現代の資本主義経済 １ 経済活動の意義 ２ 資本主義経済の発展と変容	a：経済活動の特徴，資本主義経済の成立と変容，社会主義経済と新自由主義について理解している。 a：資本主義経済の成立と変容に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：資本主義経済の特徴に着目して，資本主義経済が今日の世界経済の主流となったのはなぜか多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代の資本主義経済について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート
		２節 現代経済のしくみ １ 経済主体と経済の循環 ２ 生産のしくみと企業 ３ 市場経済の機能と限界 ４ 国民所得と経済成長 ５ 金融のしくみと機能 ６ 財政のしくみと機能	a：経済主体と経済の循環，企業の活動と社会的責任，市場経済の機能と限界，国民所得と経済成長，物価と国民生活，金融および財政のしくみと機能について理解している。 a：市場，国民所得，金融及び財政等の現代経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：企業，市場経済，国民所得，金融，財政などの観点に着目して，現代の経済はどのようなしくみで，どのような課題を抱えているか多面的・多角的に考察し，表現している。 c：企業，市場経済，国民所得，金融，財政の実態をふまえて，現代の経済のしくみについて，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		３節 日本経済の発展と現状 １ 戦後日本経済の発展 ２ 日本経済の現状	a：戦後日本経済の発展と，日本経済の現状について理解している。 a：戦後日本経済の変遷に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：現在の日本経済が抱える課題に着目して，戦後の日本経済がどのような変遷をたどってきたか多面的・多角的に考察し，表現している。 c：日本経済の現状について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート
		４節 福祉社会と日本経済の課題 １ 公害と環境保全 ２ 農業・食料問題 ３ 中小企業の現状と課題 ４ 情報化の進展と社会の変化 ５ 消費者問題 ６ 雇用と労働問題 ７ 社会保障と福祉	a：公害と環境保全，農業・食料問題，中小企業の現状と課題，情報化の進展と課題，消費者問題，雇用と労働問題，社会保障と福祉社会の実現について理解している。 a：戦後日本社会の変遷に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：戦後日本の経済や社会の変遷に着目して，福祉社会の実現に関わる諸課題の解決の方策について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：日本経済の現状と今後の福祉の在り方について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

後期	第１編第３章　現代日本の諸課題	1　少子高齢社会における社会保障 2　地域社会の活性化 3　多様な働き方・生き方の実現 4　中小企業の意義と課題 5　日本の財政の健全化 6　持続可能な食料・農業の実現 7　防災と安全・安心な社会の実現	a:持続可能な社会の形成に向けて,習得した概念や理論などを活用し，他者と協働して，社会的な見方・考え方の深化を図ることの大切さについて理解している。 a：習得した概念や理論や社会的な見方・考え方に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：他者との協働を通して持続可能な社会の形成が求められる現状に着目して，現代日本の諸課題の解決について，政治と経済とを相互に関連させながら，多面的・多角的に考察，着想し，表現している。 c：他者との協働を通じた持続可能な社会の形成について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	ワークシート 振り返りシート 発表	ワークシート 振り返りシート 観察 発表
	第２編第１章　現代の国際政治	1節 国際政治のしくみ 1　国際政治の特質 2　国際社会と国際法 3　国際連合の役割と課題	a：国際社会の成立と主権国家，国際社会の秩序維持と国際法，国際連盟の成立と挫折，国際連合の役割と課題について理解している。 a：現代の国際政治に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：国際社会のさまざまな主体やルールに着目して，国際社会における利害調整や紛争解決がどのように行われているか多面的・多角的に考察し，表現している。 c：国際平和と人類の福祉について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		２節 複雑化する国際政治と日本 １ 戦後国際関係の展開と日本 ２ 冷戦後の国際関係と日本 ３ 地域主義の動き ４ 軍縮の動向と課題 ５ 紛争・難民・テロリズム ６ 国際社会における日本の役割	a：第二次世界大戦後の国際関係の展開と核軍縮，地域紛争と難民問題などの国際社会の課題と日本の役割について理解している。 a：現代の国際政治に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：国際社会の各主体の役割や日本との関わりに着目して，国際対立や地域紛争を解決し，平和を実現するにはどうすればよいか多面的・多角的に考察し，表現している。 c：国際対立や地域紛争の解決や，平和の実現について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	 提出ノート ワークシート 振り返りシート
	第２編第２章 現代の国際経済	１節 国民経済と国際経済 １ 貿易と国際収支 ２ 戦後国際経済体制の展開 ３ 発展途上国の経済	a：貿易の現状と意義，為替レートの変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解している。 a：現代の国際経済に関わる事象，概念や理論についての諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b：協調，効率，公正などの考え方に着目して，相互依存関係が深まる国際経済の特質および国際経済において果たすことが求められる日本の役割について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代の国際経済について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	 提出ノート ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		2節 世界経済の現状と課題 1 グローバル化する世界経済 2 地球環境問題 3 資源・エネルギー問題 4 人口・貧困・感染症	a: グローバル化する世界経済や，地球環境，資源・エネルギー，貧困などの主要な地球的課題について理解している。 a: 現代の国際経済に関わる事象や主要な地球的課題についての諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b: 地球社会の一員としての立場に着目して，地球規模の課題にどのように対処していけばよいか多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 経済のグローバル化の進展や，近年の国際金融の変化について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート
	第2編第3章 国際社会の諸課題	1 グローバル化にともなう社会変容 2 地球環境と資源・エネルギー問題 3 国際的な経済格差の是正 4 イノベーションの促進と成長市場 5 民族問題と紛争の解決 6 持続可能な社会の実現	a: 持続可能な社会の形成に向けて，習得した概念や理論などを活用し，国際社会の諸課題の解決には，他者との協働が必要なことについて理解している。 a: 国際社会における政治・経済の諸課題に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報の収集・整理ができる。 b: 国際社会の協調を通して持続可能な社会の形成が求められる現状に着目して，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c: 多文化共生，地球温暖化とその対策の現状，貧困と開発援助の現状と SDGs の達成について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	ワークシート 振り返りシート 発表	ワークシート 振り返りシート 観察 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度